

# 湯河原ロータリークラブ



## WEEKLY REPORT

ロータリーを实践し  
みんなに豊かな人生を

第 2498回 例会  
平成25年7月12日(金)  
天候 晴れ  
合唱 奉仕の理想  
四つのテスト

会長 渡辺 久恭

幹事 石田 浩二

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内  
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

例会場 静岡県熱海市泉 107 ニューウェルシティ湯河原

TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

### 会長挨拶

先週の会長挨拶では、年初例会にも関わらずロータリーと関係のない話で終わってしまい誠に申し訳御座いませんでした。本日は井島ガバナー補佐の訪問ですので、井島ガバナー補佐にお話をして頂きその後、クラブ管理運営委員会の高杉担当理事の代わりに私が、会員増強委員会の神谷担当理事、広報委員会の高橋委員長、奉仕プロジェクト委員会の土屋担当理事より活動方針及び活動計画について話をして頂き、井島ガバナー補佐より感想を頂きたいと思ひます。

今ここで会長としての方針を少し話させていただきます。わが湯河原クラブは他のクラブに比べて会員数も少ない為、大きな奉仕活動は困難だと思ひますが湯河原クラブなりに山もみじの下草刈り等、今まで行って来た奉仕活動をしっかりやって行きたいと思ひます。また、地区からのロータリー財団への年次寄付1人当り200ドルや米山奨学金への1人当り20,000円の寄付等、我が湯河原クラブは会員、皆様のお気持ち及び協力でしっかり奉仕に貢献していると思ひます。話に聞くと、なかなか出来ていないクラブもあるそうなので、寄付金を会費に含める事は大変、良いことだと思ひます。皆様の理解がなければ出来ません。また、我が湯河原クラブはみんな良い人ばかりで、楽しいクラブだと思ひます。これからも、益々、楽しいクラブ作り貢献出来たらと思ひます。最後に7月26日のガバナー公式訪問の時にガバナーに何でも構わないので聞きたい事がある方は来週の金曜日までに事務局の高橋君まで提出して下さい。

### 幹事報告

ガバナーより

- 2014-2015年度の補助金の受付のご案内  
具体的にどういふプロジェクトに対して補助金が出るのか、申請に関する説明を必要とされるクラブ、相談に乗ってほしいクラブ、等諸々のご相談に個別に応じるべく、直接クラブへお伺いをさせていただきます。希望受付は随時構いませんが、申請の時期を考慮し基本的に9月末まで受け付けます。
- 青少年交換学生募集及び財団奨学生募集のご案内  
本年度も青少年交換学生及び財団奨学生の募集を実施致します。締切は10月31日必着となります。

- 「第1回地区アクターズミーティング」へ出席のお願い  
日時：7月20日(土) 13:30~16:30  
場所：川東タウンセンター マロニエ  
回答期限：7月17日(水)
  - 麻薬撲滅キャンペーンについてのアンケート  
啓発資材を希望されるクラブはご返送下さい。  
回答期限：7月22日(月)
  - 規定審議会反対表明について  
反対表明をされるクラブは8月23日迄にお願いします。
  - ロータリー財団寄付についてのアンケート  
提出期限：7月31日(水)
- 連絡事項
- 地元紙2社から暑中見舞い広告のお願い  
広告料1社5,000円

### スマイルBOX

会員誕生日 石田浩二君(7/13)

ガバナー補佐 井島誠行様

本年度ガバナー補佐の井島です。1年間よろしくお願ひします。本日は7月26日のガバナー公式訪問の前座として参りました。第9グループで最初のガバナー訪問となりますので重ねて宜しくお願ひ致します。渡辺久恭君 井島ガバナー補佐、本日は宜しくお願ひ致します。

小松雄成君・伊藤伸之君

井島補佐、今日は御指導宜しくお願ひ致します。

石田浩二君 去る7月8日(月)株フォレスト事業報告会を無事終了する事ができました。

室伏学君 歓迎会ありがとうございました。

渡辺久恭君・石田浩二君 7月26日ガバナー公式訪問宜しくお願ひします。

土屋一弘君 相模湾でブリが豊漁です。

出席報告	ゲスト 0名	ビジター 1名	会員 24名
	欠席 3(免除者0名)		出席率 95.83%
	前回の修正出席率 95.83%		前々回の修正出席率 100.00%

## 卓 話



ガバナー補佐 井島誠行様 (小田原中)

### 1. ロン・D・パートン RI 会長紹介

2013～2014年度のロン・パートン RI 会長は、米国オクラホマ州ノーマン RC の出身で、米国最高裁での弁護が認められている法律家です。現在は退職されていますが、オクラホマ財団の元会長を務めていました。

公的な活動としては、自身が設立したノーマン公立基金の元会長であり、同じく自身が設立したノーマンコミュニティ基金では理事を務めました。米国ボーイスカウトでは評議会副会長を務め、シルバークーパー賞を受賞しました。

1979年にロータリアンとなり、RI 理事、財団管理委員会、国際協議会モデレーター、恒久基金アドバイザー、RRFC、RI 会長エイドを歴任しました。RI 超我の奉仕賞、財団特別功労賞、ポリオのない世界を目指す奉仕賞を受賞しています。

### 2. RI 会長方針

ロン・パートン RI 会長は2013～2014年度テーマとして「ロータリアンを実践し、みんなに豊かな人生を」を掲げられました。このテーマに込められている意味は、「ロータリアンであることの責任」です。それはロータリアンから世界を見ること、そしてその世界における自分の役割を見ること。地域社会の問題を自分自身の責任として受けとめ、それに基づいて行動し、イニシアチブを発揮し、最善の努力をすることを意味しています。

ここ数年の流れとして、従来ロータリアンだけに向けられたテーマからロータリアン以外にも呼びかけるものとして考えたテーマとなっています。しかしロータリアンの土台は変わったわけではありません。本来の中核的価値観である、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップこそがロータリアンとして私達を定義づけるものであることに変わりはありません。その中からロータリアンを真に実践し、人々の人生を真に豊かにすることにより、あなた自身の人生が一番豊かになるはずだと提唱しています。

### 3. 地区活動方針

本年度、相澤ガバナーは RI 会長テーマを受け、後藤年度・森年度・菅原年度からの継続性を更に推進したいと考えております。その為に考えなくてはならないことはロータリアンはあくまでも「クラブが基本」であり、クラブに活力がなければクラブの活性化は勿論、地区の活性化も RI の活性化もなりえないということです。その上で地区の目指す奉仕の実践と公共イメージの向上にご理解とご協力を頂きたいと存じます。

特に2010～2011年度からスタートしました「未来の夢計画」はいよいよ2013年7月(本年度)から実行されます。このプログラムの仕組みは1年目で調査研究、2年目で申請、3年目で補助金を受けて実施ということになるので「継続性」が必要であり、お金の流れで見ますと昨年度の財団の寄付金が次々年度で使用されることとなります。本年度の実行により、今までの GSE・地区補助金・少額マッチグラントが廃止されます。年次プログラム基金は DDF と WF に各々 50%ずつ分配され、さらに DDF がグローバル補助金と新地区補助金に分けられます。このプログラムにより各クラブが地域のニーズを取り入れて自らが行動する絶好の機会になります。是非積極的な活用をご検討頂き、「公共イメージと認知度の向上」にも役立てて頂きたいと思っております。ちなみに本年度授与される地区補助金総額は16事業\$76,000-であり、第9グループ内では1件\$5,150-であります。

ここで RI 戦略計画についてこれまでの流れと理念について考えてみたいと思います。

RI 戦略計画 (2011.11 より RI 長期計画の日本語訳が RI 戦略計画に変更された)

RI 戦略計画は2002～2003年度に発足した長期計画委員会に端を発し、「超我の奉仕」というロータリアンの理念に準拠しながら、組織運営や長期の活動計画を立案し、より近代的で機能的な活動や組織作りの目標を立てて、それに向けてロータリアンの現状を具体的に改善していこうとしたものです。

国際ロータリアンは2002～2003年度、2006～2007年度、2009～2010年度の3回に渡ってアンケートを実施しました。この3回のアンケートの各回の調査結果をふまえて

A. まず2004～2005年度には RI 理事会及び規定審議会で「7つの優先項目とその具体的な目標」が承認されました。

B. 続く2006～2007年度には「国際ロータリアンの使命」「国際ロータリアンのビジョン」「ロータリアン活動の中核となる5項目の価値観」「7項目の新しい優先事項とその目標」が承認されました。ここで承認された「中核となる5項目の価値観」とは、「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「指導性」の5つの価値観であり、これらはすべて私達が使用している「ロータリアンの目的(旧綱領)」と「四つのテスト」に反映されています。また同じく2007年に承認された新しい優先項目とその目標とは、

- 1) ポリオを撲滅する
- 2) ロータリアンに対する内外の認識と公共イメージを高める (⇒効果的な広報)
- 3) 他者に奉仕するロータリアンの力の増大を図る (⇒会員の研修の改善)
- 4) 量的にも質的にも会員組織を拡大する (⇒増強と拡大)
- 5) ロータリアン独自の職業奉仕への取り組みを強調する (⇒VTT へつながっている?)
- 6) ロータリアン組織内の指導的才能を最大限に活用し育成 (⇒地区リーダーの育成)
- 7) 組織全体を通じて継続性と一貫性を保つ為に長期計画の手順を完全に実施する以上7項目です。

C. 3回目の2009～2010年度アンケート調査では、世界中の約30,000人のロータリアンに実施し、約半数の回答があった。その結果として確認されたいくつかの事項は、

- 1) 世界中のロータリアンが求めている未来像は「柔軟性と刷新性のある活力あるクラブ」が理想とされ、効率の良い焦点を絞った重点的な奉仕活動と自主性のある活発な活動が求められていることがわかった
- 2) 世界中の80%以上のロータリアンが RI 戦略計画の必要性を認め「ロータリアンの中核となる価値観」の重要性を認識している(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)
- 3) ロータリアン活動の原点はクラブである (⇒クラブのサポートと強化)
- 4) クラブ活動は柔軟に多様性を重視する
- 5) 奉仕活動は重点分野に焦点を当てるべき (⇒未来の夢計画へ)

以上が確認された。

これらの確認事項から、RI 戦略計画では

### I. 三つの優先項目が提示された

- 1) クラブのサポートの強化
- 2) 人道的奉仕の重点化と増加
- 3) 公共イメージと認知度の向上

### II. 六つの重点項目

- 1) 平和と紛争予防・紛争解決
- 2) 疫病予防と治療
- 3) 水と衛生設備
- 4) 母子の健康
- 5) 基本的教育と識字率向上
- 6) 経済と地域社会の発展

への奉仕活動に具体的な目標を定め、ロータリアンとロータリアン財団の共通重点目標としました。

地区方針の具体的な項目については、活動計画書並びに配布した資料にお目通し頂く通りですが、いくつか説明を加えますと

- ・会員増強10%純増目標
- ・クラブ研修委員会の充実
- ・財団寄付1人当り\$200-以上の目標
- ・ポリオ撲滅の為に1人当り\$40-以上の寄付
- ・米山奨学生への1人当り20,000円以上の寄付目標
- ・新世代育成の推進

### 4. 第9グループ目標

以上の RI 方針・地区方針をうけ、第9グループとしては

- 1) クラブの個性と独立性の尊重
- 2) 会員増強・維持(純増10%)
- 3) 交換留学生の為に補助金(1人当り2000円)
- 4) 地区との連携強化を活動の目標としました。

最後に、

貴クラブの「活動計画書」にお目通し頂ければ、すでに地区方針の具体的なものが書かれております。この機会にもう一度お読み頂き、改めて今後の活動の基本にしてください。よろしくお願い致します。